

2023年4月28日

auじぶん銀行株式会社
auカブコム証券株式会社

「au マネーコネクト 自動入金サービス」の対象商品を 4 月 29 日に追加 ～自動入金サービス拡充キャンペーンも実施～

au カブコム証券 A member of MUFG × au じぶん銀行

＼ auマネーコネクト自動入金サービスが さらに 便利に ／

国内現物株式 プチ株® IPO/PO

オンライン証券取引

を対象商品に追加！

au じぶん銀行株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：石月 貴史、以下「au じぶん銀行」）と au カブコム証券株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役会長兼社長：二宮 明雄、以下「au カブコム証券」）は 2023 年 4 月 29 日から、「au マネーコネクト 自動入金サービス（以下 本サービス）」の対象商品として、お客さまからのご要望も多かった「国内現物株式」、「プチ株®」、「IPO/PO（注 1）」を追加します。

本サービスは、お取引時に au じぶん銀行の円普通預金口座から au カブコム証券口座へ自動で不足金額が入金されるサービスです。事前に証券口座へ資金移動する手間を省くことができます。

さらに au カブコム証券の余剰資金を「au マネーコネクト 自動出金サービス」を使って au じぶん銀行へ自動出金すると、「au マネーコネクト優遇プログラム」の金利特典を受け取ることができます、より効率的な資産運用が可能です。

これからも au じぶん銀行と au カブコム証券はお客さまの利便性追求に向けて一層の努力をしてまいります。

<auマネーコネクトについて>

au じぶん銀行と au カブコム証券の口座を「au じぶん銀行（リアルタイム口座振替）」で連携するサービスです。既に 19 万人以上（注 2）のお客さまにご登録いただき、特に以下の金利優遇は大変好評です。

- 「auマネーコネクト優遇プログラム」
au じぶん銀行の円普通預金金利が通常金利年 0.001%（税引前）に年 0.099%（税引前）上乗せし、年 0.10%（税引後年 0.07%）となります。
- 「auまとめて金利優遇」
au PAY、au PAY カード、au カブコム証券をそれぞれ指定の方法で au じぶん銀行と連携すると、円普通預金金利が業界最高水準（注 3）の年 0.20%（税引後年 0.15%）となります。

(注1) ブックビルディング、購入申込

(注2) 2023年3月末時点

(注3) 2021/8/25時点・auじぶん銀行調べ



◆自動入金サービス拡充キャンペーン実施！



自動入金サービス拡充にあわせて、2023年5月1日からギフトカードやPontaポイントが当たるキャンペーンを実施いたします。この機会にぜひ便利でおトクな「auマネーコネクト」と「自動入金サービス」をご利用ください。

キャンペーン名	au じぶん銀行とセットで利用するとオトク！ au マネーコネクト自動入金サービス拡充！トリプルキャンペーン
対象期間	キャンペーン1 2023年5月1日(月)～2023年6月29日(木) キャンペーン2 2023年5月1日(月)～2023年6月29日(木) キャンペーン3 2023年5月1日(月)～2023年5月7日(日)
キャンペーン概要	<u>キャンペーン1</u> au マネーコネクトおよび自動入金サービスを設定のうえ、国内株式（プチ株含む）または投資信託のスポット買付を約定したお客様のうち先着 7,500 名さまに、200Ponta ポイントをプレゼント <u>キャンペーン2</u> キャンペーン1 の条件を満たした方のうち、2023年4月29日以降に初めて au マネーコネクトを設定されたお客様の中から抽選で 100 名さまに、1,000Ponta ポイントをプレゼント

	<p>イントをプレゼント</p> <p><u>キャンペーン3</u></p> <p>au カブコム証券の Twitter アカウント（@kabucom）をフォローのうえ、対象のキャンペーンツイートをリツイートしたお客様の中から抽選で 50 名さまに、1,000 円分のギフトカードをプレゼント</p> <p>※各キャンペーンの適用条件等の詳細は、キャンペーンページをご確認ください</p>
--	--

◆ 「auマネーコネクト 自動入金サービス」の概要

サービス概要	<p>対象商品の取引時に au じぶん銀行の円普通預金口座から自動で不足金額が入金されるサービスです。au じぶん銀行に残す金額を設定すると、これを超える部分が自動入金される対象となります。不足金額が au じぶん銀行の円普通預金口座から自動入金できる金額を上回る場合は、入金は行われません。</p> <p>注文画面では買付可能額としてお預かり金と残置額を除いた au じぶん銀行残高を合算した金額を表示します。1 度の入金額は上限 10 億円未満となります。また、振替を行うタイミングはご注文時、積立指定日の他、約定時に不足金が発生した場合（※）にも自動で振替を行います。</p> <p>※現物株式の注文時は成行注文の場合は前日終値、指値注文の場合は指定した指値を拘束します。約定時点で確定する差額や手数料相当分、指値変更による増額分等は、約定時点で確定し、不足金となります。</p>
対象商品	<ul style="list-style-type: none"> ・国内現物株式 ・プチ株®（積立取引は除く） ・IPO・PO（ブックビルディング、購入申込） ・投資信託（積立取引は除く）
利用方法	au カブコム証券のマイページ→設定・申込→サイト機能設定→au マネーコネクト上記画面から利用できます。
入金手数料	無料
利用可能金融機関	au じぶん銀行
利用可能チャネル	パソコン、スマートフォンから au カブコム証券へログインして設定が可能です。
備考	<p>以下のお客様は利用できません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信用口座を開設されているお客様 ・最大買付可能額（後金制）を選択されているお客様 ・リアルタイム口座振替の優先順位を au じぶん銀行以外で有効にされているお客様 <p>※自動入金サービスは夜間 23:00～翌 0:15 頃までの間、メンテナンスを実施します。メンテナンス時間中は、自動入金サービスを利用できません。</p> <p>※au じぶん銀行スマートフォンアプリでのお取引は自動入金サービスの対象外です。その他詳細は、自動入金サービス規定をご確認ください。</p>

<免責事項>

【国内株式（現物株式・信用取引・ブチ株）のお取引にかかるリスク】

- ・国内株式の売買等においては、株式市場を取り巻く需給により株価が変動し投資元本を割り込むことがあります。国内株式の価格には、金利・為替・商品価格・天災等の株式市場全体に影響を及ぼす外部要因や発行会社自体の経営・財務状況の変化および発行会社に対する外部変化が影響を与えます。また、取引量の少ない株式の場合は、お客さまご自身のお取引により価格が変動することにも考慮が必要です。

【投資信託に関するご注意事項】

- ・投資信託は、元本や利益（分配金を含む）を保証するものではありません。組み入れた金融商品の値動き等により基準価額が変動するため、投資元本を割り込むおそれがあります。
- ・投資信託は銘柄により、信託報酬、解約手数料、その他手数料等を要するものがありますが、銘柄毎に要件・料率等が異なりますので表示できません。手数料等は、当社ホームページの目論見書および目論見書補完書面等にてご確認ください。
- ・投資信託は、銘柄により運用継続が困難と委託会社が判断する場合に償還期限が繰上げとなる可能性があります。
- ・クローズド期間のある投資信託については、クローズド期間中は原則として換金の請求を受付けることができないのでご留意ください。
- ・ファンド・オブ・ファンズは、複数の投資信託に投資をおこなう投資信託であるため、投資先の投資信託が微収する信託報酬も間接的に負担しています。詳細は、当社ホームページ等にて各銘柄の目論見書や契約締結前交付書面等をよくお読みください。
- ・前金商品（投資信託等）をご購入の場合には、お申込みから約定までの間に現金買付余力がないと注文が取消になる場合があります。株式発注金額は、約定・未約定にかかわらず優先して拘束されますので、前金商品（投資信託等）の申込条件を満たさない場合もあります。前金商品（投資信託等）をお申込みの際は、オンライントレード規定・目論見書補完書面に記載するご注意事項や申込画面のご注意事項を十分にご確認ください。

[主な投資対象が国内株式である投資信託の注意事項]

- ・組み入れた株式の値動き等により基準価額が上下しますので、株価の下落で投資元本を割り込むことがあります。また、組み入れた株式の発行体の経営・財務状況の変化およびそれに関する外部評価の変化等で、基準価額は変動します。

[主な投資対象が株式・一般債にわたっており、かつ、円建・外貨建の双方にわたっている投資信託の注意事項]

- ・組み入れた株式および債券の値動き等により基準価額が上下しますので、株式の値下がり・債券の値下がりで投資元本を割り込むことがあります。
- ・投資対象国の市場動向や金利動向、また、対円レートの状況で保有資産の損益が変動しますので、投資信託内の資産配分の状況で基準価額の巧拙が分かれます。
- ・一般的に、債券投資の部分は発行国の金利上昇に伴い下落します。また、投資対象国の通貨に対して円高となった場合は、投資対象資産の円換算の金額は減少します。
- ・組み入れた国内外の株式や債券の発行体の経営・財務状況の変化およびそれに関する外部評価の変化等で、基準価額は変動します。
- ・投資信託が投資する外貨建ての公社債や短期金融商品の発行体の財務状況、経営不振等により支払い不能（債務不履行）が発生した場合は基準価額が下落する要因となります。

[主な投資対象が外貨建の公社債や短期金融商品である投資信託の注意事項]

- ・組み入れた外貨建ての公社債や短期金融商品の値動きや為替相場の変更等の影響により上下するため、値下がりに伴う基準価額の下落で投資元本の損失が生じることがあります。一般に投資対象国の金利が上昇した場合は、組み入れた有価証券は値下がりし基準価額が下落する要因になります。また、円レートが投資対象国の通貨に対して円高に推移した場合、円換算の金額は減少します。
- ・組み入れた海外債券の発行体の経営・財務状況の変化およびそれに関する外部評価の変化等で、基準価額は変動します。
- ・投資信託が投資する外貨建ての公社債や短期金融商品の発行体の財務状況、経営不振等により支払い不能（債務不履行）が発生した場合は基準価額が下落する要因となります。

[通貨選択型の投資信託に関するご注意事項]

- ・通貨選択型の投資信託は、株式や債券等といった投資対象資産に加えて、為替ヘッジの対象となる円以外の通貨も選択することができるよう設計された投資信託です。取引対象通貨が円以外の場合には、当該取引対象通貨の対円での為替リスクが発生することに留意が必要です。

[毎月分配型投資信託の収益分配金に関するご注意事項]

- ・投資信託の分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので分配金が支払われるとき、その金額相当分、基準価額は下がります。なお、分配金の有無や金額は確定したものではありません。

[レバレッジ（ブル）型、インバース（ペア）型の投資信託等に関するご注意事項]

レバレッジ型、インバース型の投資信託等が連動を目指す指標は、基準となる指標（TOPIXなど）の値動きの一定の倍数倍（マイナスの場合もあります）となるよう計算された指標です。この指標をレバレッジ指標といいます。

レバレッジ指標の上昇率・下落率は、2営業日以上の期間の場合、同期間の原指数の上昇率・下落率に一定の倍率を乗じたものとは通常一致せず、それが長期にわたり継続することにより、期待した投資成果が得られないおそれがあります。

上記の理由から、レバレッジ型、インバース型の投資信託等は一般的に長期間の投資には向かず、比較的短期間の市況の値動きを捉えるための投資に向いている金融商品です。

レバレッジ型、インバース型の投資信託等は、投資対象物や投資手法により銘柄固有のリスクが存在する場合があります。

【投資情報に関するご注意事項】

- ・au カブコム証券株式会社におけるセミナーおよび資料は、情報の提供を目的としており、特定の銘柄等の勧誘、売買の推奨、相場動向等の保証等をおこなうものではありません。
- ・au カブコム証券株式会社におけるセミナーおよび資料において、信用取引、先物・オプション取引や外国為替証拠金取引（FX）を含む当社取扱商品の勧誘を目的とした商品説明やご案内等、および証券口座開設のご案内をさせていただくことがあります。
- ・au カブコム証券のお取扱商品へのご投資の際は、各商品に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。各商品等は価格の変動、金利の変動、為替の変動等により投資元本を割り込むおそれがあり、また商品等によっては投資元本を超える損失（元本超過損）が生じるおそれがあります。
- ・各商品の手数料等は、商品、銘柄、取引金額、取引チャネル等により異なり多岐にわたるため、具体的な金額または計算方法を記載することができません。手数料等の詳細は、当社ホームページ（<https://kabu.com/cost/>）をご覧ください。手数料等には消費税が含まれます。
- ・当社お取扱商品の手数料等およびリスクの詳細については、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、約款・規定集および当社ホームページの「ご投資にかかる手数料等およびリスクについて」（<https://kabu.com/company/pressrelease/info/escapeclause.html>）や取引ルール等をよくお読みの上、投資の最終決定はご自身のご判断と責任でおこなってください。

au じぶん銀行株式会社

登録金融機関：関東財務局長（登金）第 652 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会

au カブコム証券株式会社

金融商品取引業者登録：関東財務局長（金商）第 61 号

銀行代理業許可：関東財務局長（銀代）第 8 号

電子決済等代行業者登録：関東財務局長（電代）第 18 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 日本 STO 協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会